



家族計画 それはあなたの ためのものです

あなたの時間。あなたの選択。

家族計画と秘密厳守での 性の健康に関するサービス

ニューヨークの18歳未満の若者向けFAQ

性感染症に感染したかもしれない、または妊娠したかもしれないという不安を抱えて支援を受けた人があなたの周りにもいるかもしれません。またその人は、ニューヨーク州の家族計画プログラム（Family Planning Program）のクリニックを訪れたことがあるかもしれません。私たちは家族計画をはじめ、さまざまなサービスを提供しています。

家族計画とは、単に性と生殖に関する健康、あるいは家族を持つ計画だけを意味するものではありません。性の健康も関連しています。私たちは秘密厳守のアドバイスが必要な方を支援しています。

提供するサービスには以下が含まれます：

- 避妊
- 定期的な健康診断
- 無料のコンドーム提供
- 性感染症の検査と治療
- 妊娠検査



1. 内密でのアドバイスはどのようにすれば受けられますか？

家族計画プログラムのオフィスを訪問するか、遠隔医療を利用してください。遠隔医療の利用により、医療機関に行かなくても診察を受けることができます。ニューヨーク州の多くの家族計画クリニックでは、このオプションを提供しています。クリニックに電話する際は、希望するサービスが遠隔医療に対応しているか確認してください。遠隔医療による診察では、電話またはパソコンを介して受信したり、ビデオ通話を利用したりすることができます。

お近くの家族計画プログラムについては、
health.ny.gov/familyplanningで検索するか、
次のQRコードをスキャンしてください：



2. 健康保険に加入していなくても、これらのサービスを利用できますか？医療費の補助が受けられるプログラムはありますか？

ニューヨーク州家族計画プログラムのサービスを受けるために保険は必要ありません。収入に応じて無料または低額でサービスを受けることができます。また、お近くの医療機関で保険適用のオプションについて相談することもできます。その中には、家族計画給付プログラム（Family Planning Benefit Program）も含まれます。数多くの家族計画サービスが提供されています。

3. このプログラムで、私の健康はどのようにサポートされますか？

このプログラムは、どなたも偏見なく支援するためのものです。性と生殖に関する健康に関するあらゆることについて、豊富な知識による、秘密厳守での公平なカウンセリングが提供されています。クリニックでは、個々のニーズに合った性と生殖に関する健康についてのカウンセリングが提供されています。ご質問やご不明な点については、お近くの家族計画プログラムのクリニックにご連絡ください。

4. 10代の若者が利用できる避妊方法にはどのようなものがありますか？

以下を含むさまざまな方法があります：

- ・ 経口避妊薬
- ・ コンドーム
- ・ 避妊パッチ
- ・ 子宮内避妊器具 (Intrauterine device, IUD)
- ・ 緊急避妊薬、通称「モーニングアフターピル」
- ・ 膣リング

5. 私の受診や情報は、両親や保護者に対して秘密が保持されますか？

ニューヨーク州では、18歳未満の若者は、妊娠検査、避妊、性感染症検査、その他の家族計画や性と生殖に関する健康へのサービスを受けるために親や保護者の許可を必要としません。クリニックでは、信頼できる大人に相談することを常に推奨していますが、それはあなたの選択に委ねられています。

親、保護者、パートナー、その他信頼できる大人などの他者にあなたが協力を依頼したい場合や、医療提供者があなたの安全や健康に懸念を持っている場合を除



いて、あなたの情報は機密情報として扱われます。親または保護者を通して健康保険に加入していても、プライバシー上の理由で保険を利用したくない場合はクリニックのスタッフに相談してください。自分だけで家族計画サービスを受ける方法や、受診の秘密を守る方法について説明します。

6. 親の同意なしに避妊の診療を受けることはできますか？

はい、ニューヨーク州では18歳未満の人も親の同意なしに避妊診療を受けることができます。これは、連邦政府のタイトルX家族計画に関連する予算を受けているすべての家族計画クリニックに当てはまります。

7. 性感染症（STI）に感染していると思われる場合、どうすればよいですか？

ニューヨーク州家族計画クリニックで、秘密厳守の性感染症検査を予約してください。お近くにクリニックがない場合は、性と生殖に関する健康ケアサービス（Sexual and Reproductive Health Care Services）の支援を受けることができます。これらのサービスは、ニューヨーク州の性保健医療提供者ディレクトリ（NYS Sexual Health Care Provider Directory）、providerdirectory.aidsinstitute.orgおよびニューヨーク市のnyc.gov/site/doh/health/health-topics/sexual-health.pageで探すことができます。

8. 性感染症についてどのようなサービスが提供されていますか？

家族計画プログラムクリニックではあらゆる種類の性感染症の検査を受けることができます。医療提供者は、コンドームや、HIV曝露前予防（pre-exposure prophylaxis）であるHIV PrEPといった予防策について相談に応じます。これは定期的に服用することでHIV感染を予防できる薬です。また、HIV曝露後予防（post-exposure prophylaxis, PEP）についても相談できます。これは、曝露後72時間以内に服用することでHIV感染を予防できる薬です。

また、ドキシサイクリン曝露後予防（Doxycycline Post-Exposure Prophylaxis, Doxy-PEP）および迅速パートナー治療（Expedited Partner Treatment, EPT）についても、クリニックのスタッフに相談してください。

- DoxyPEPは、性感染症の感染を予防するための方法です。これは、コンドームを使用せずに性行為を行った後、72時間以内にドキシサイクリンと呼ばれる抗生物質を200mg、1回服用するものです。これにより、クラミジア、淋病、梅毒などの細菌性性感染症にかかるリスクを軽減できます。
- EPTは、医療従事者がクラミジア、淋病、またはトリコモナス症と診断された患者に薬や処方箋を渡し、性交渉のパートナーに投与できるようにするものです。これによってパートナーは検査を受けることなく治療を受けることができます。

9. 自分に合った避妊方法を選ぶにはどうすればよいのでしょうか？

家族計画プログラム提供者は選択について支援します。各避妊法のやり方、最も効果的な方法、そして起こりうる副作用などについて、詳しい説明が行われます。幸いなことに、当プログラムの医療提供者はあなたと同じような方々に毎日



このような診療を行っています。医療提供者はあなたの選択肢についてオープンに話し合います。

10. 家族計画プログラムクリニックで緊急避妊薬を入手することはできますか？

緊急避妊薬（モーニングアフターピルとも呼ばれます）は、クリニックや多くの薬局で入手することができます。避妊せずにセックスしてしまった場合や、避妊がうまくいかなかった場合、あるいは性的暴行を受けた場合でも、迅速に行動すれば妊娠を防ぐことができます。緊急避妊は、性交後3～5日以内に使用できる避妊法です。お近くの家族計画クリニックにご連絡いただき、ご自身の選択肢について相談してください。

11. 安全な性行為と避妊について、パートナーとどのように話し合えばよいでしょうか？

パートナーと互いに適した方法について話し合ってみましょう。健全な性生活を送るためには、パートナーと正直に、そしてオープンにコミュニケーションを取り、お互いのニーズを理解することが不可欠です。セックスについて話し合うことが難しい場合もあるでしょう。性の健康についてサポートが必要な場合やご心配な場合は、ニューヨーク州家族計画プログラムクリニックでカウンセリングサービスを利用することができます。

12. 自分の安全について不安がある場合はどうすればよいでしょうか？

安全でないと感じたら、ケアやカウンセリングを受けることが重要です。家族計画プログラムクリニックまたは他のプライマリケア提供者からケアを受けることができます。

性的虐待や暴行の被害に遭われた場合は、支援を受けることができます。詳細については、ニューヨーク州の性的暴力・家庭内暴力ホットライン (NYS Sexual & Domestic Violence Hotline) (1-800-942-6906) までお電話いただくか、以下のアドレスにテキストメッセージを送信してください：1-844-997-2121

ニューヨーク州家族計画プログラムは、連邦政府のタイトルXプログラム (Title X Program) の支援を受けています。本書の内容は、必ずしも合衆国政府の公式見解を反映したものではありません。

詳細はこちらをご覧ください
opa.hhs.gov

